

参天製薬株式会社 決算説明会

2015年度第3四半期業績概要 2015年度業績予想の修正



常務執行役員

チーフ・ファイナンシャル・オフィサー（CFO）

兼 財務本部長

越路 和朗

2016年2月2日

天機に参与する

「目」をはじめとする特定の専門分野に努力を傾注し、
それによって参天ならではの知恵と組織的能力を培い、
患者さんと患者さんを愛する人たちを中心として、
社会への寄与を行う。

長期的な経営ビジョンと 2014-2017年度中期経営計画

長期的な経営ビジョン

世界で存在感のある スペシャリティ・カンパニーの実現

- 真の顧客ニーズを深く考え*
- 競合企業に対する明確な強みをもって
- グローバルな競争力・存在感を持つ会社

*真の顧客ニーズ： 患者さん・生活者・医師・医療従事者のアンメットニーズ

長期的成長の目標



前中計終了時点

国内の更なる基盤強化
アジア・欧州展開準備完了

グローバルTOP5
海外売上比率16%

中期的な目標

アジア・欧州の成長と収益化
米国・その他への展開準備

海外売上比率30%

2020年までに目指す姿

“世界で存在感のある
スペシャリティ・カンパニー”

グローバルTOP3以内
海外売上比率40-50%

2014-2017年度 中期経営計画 基本方針

製品創製

持続的な成長を可能とするための
製品創製への変革、生産性向上の実現
積極的な事業開発投資の継続

事業展開

アジア・欧州での事業成長および
新規市場参入によるプレゼンス向上

組織・人材

持続的な成長を実現するための
人材育成と組織構築、および
グローバル・マネジメント体制の強化

2015年度 第3四半期 連結業績概要

2015年度 第3四半期累計 決算概況

IFRSフルベース

(単位：億円)	2014年度 第3四半期累計 実績	2015年度 第3四半期累計	
		実績	対前年増減率
売上収益	1,168	1,492	+27.7%
営業利益	260	744	+186.3%
税引前当期利益	263	745	+183.1%
当期利益	173	499	+189.0%

コアベース

売上収益	1,168	1,492	+27.7%
営業利益*	284	351	+23.8%
当期利益	187	236	+26.5%

* コア営業利益 = 営業利益 + 製品に係る無形資産の償却費 - その他収益 + その他費用

2015年度 第3四半期累計 決算概況

■ 国内事業は順調に推移

- アイリーア、アレジオン等の新製品が増収を牽引
- 国内医療用眼科薬市場シェア43.9%に増加（15FY第3四半期累計）

■ 海外事業が好調継続

- アジア： 中国が引き続き好調
- 欧州： メルク案件の順調な統合、Ikervisの販売国増加

■ 2015年度業績予想を上方修正

■ DE-117、日本でフェーズ2b/3を開始

■ 8月に抗リウマチ薬事業の分割承継手続き完了

損益計算書の要約差異（対前年比較）

(単位：億円)	2014年度 第3四半期累計 実績	2015年度 第3四半期累計		主な差異要因												
		実績	対前年 増減率													
売上収益	1,168	1,492	+27.7%													
売上原価 (対売上収益比率)	▲414 35.5%	▲567 38.0%	+36.9% +2.6pt	品目構成の変化 ・国内：+2.3pt ・海外：+0.3pt												
販売費及び一般管理費 (対売上収益比率)	▲345 29.6%	▲431 28.9%	+24.7% ▲0.7pt	・国内 ▲7億円 ・アジア ▲26億円（為替▲5億円） ・欧米 ▲52億円（為替+2億円）												
研究開発費 (対売上収益比率)	▲125 10.7%	▲143 9.6%	+14.6% ▲1.1pt	・国内▲3億円 ・海外▲15億円（為替▲4億円）												
製品に係る無形資産償却費 (対売上収益比率)	▲26 2.2%	▲46 3.1%	+75.5% +0.8pt	・メルク無形資産償却費 ▲14億円												
その他の収益	4	448	-	・抗リウマチ薬事業承継の影響 +439億円												
その他の費用	▲1	▲9	-													
営業利益 (対売上収益比率)	260 22.3%	744 49.9%	+186.3% +27.6pt													
金融収益	7	8	+2.9%	<table border="1"> <thead> <tr> <th><為替レート></th> <th>14FY3Q実績</th> <th>15FY3Q実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>US \$</td> <td>JPY 107.11</td> <td>JPY 121.65</td> </tr> <tr> <td>Euro</td> <td>JPY 140.43</td> <td>JPY 133.93</td> </tr> <tr> <td>中国元</td> <td>JPY 17.35</td> <td>JPY 19.45</td> </tr> </tbody> </table>	<為替レート>	14FY3Q実績	15FY3Q実績	US \$	JPY 107.11	JPY 121.65	Euro	JPY 140.43	JPY 133.93	中国元	JPY 17.35	JPY 19.45
<為替レート>	14FY3Q実績	15FY3Q実績														
US \$	JPY 107.11	JPY 121.65														
Euro	JPY 140.43	JPY 133.93														
中国元	JPY 17.35	JPY 19.45														
金融費用	▲4	▲7	+69.1%													
税引前当期利益	263	745	+183.1%													
法人所得税費用	▲90	▲246	+171.8%													
当期利益	173	499	+189.0%													
コア営業利益	284	351	+23.8%													
コア当期利益	187	236	+26.5%													

セグメント別売上

(単位：億円)	2015年度 第3四半期累計 実績					
	国内		海外		合計	
	売上収益	対前年 増減率	売上収益	対前年 増減率	売上収益	対前年 増減率
医薬品事業	1,062	+18.9%	410	+60.3%	1,472	+28.1%
医療用医薬品	982	+16.2%	409	+60.4%	1,391	+26.5%
眼科薬	943	+23.0%	365	+63.9%	1,308	+32.2%
抗リウマチ薬	35	▲52.2%	-	▲100.0%	35	▲52.4%
その他医薬品	4	▲16.7%	44	+37.8%	47	+30.8%
一般用医薬品	81	+64.5%	1	+12.9%	81	+64.0%
その他	19	+3.1%	1	+213.4%	20	+5.7%
医療機器	17	▲0.1%	1	+172.1%	18	+2.1%
その他	2	+33.2%	0	-	3	+38.3%
合計	1,082	+18.6%	410	+60.5%	1,492	+27.7%

海外売上・営業利益

(単位：億円)	2014年度 第3四半期累計 実績	2015年度 第3四半期累計 実績		
	売上収益	売上収益	対前年 増減率	営業利益**
北米	32	45*	+40.4%	▲ 17
欧州	99	187	+88.7%	32
アジア	125	178	+43.0%	56
うち、中国	83	109	+31.8%	
合計	256	410	+60.5%	71

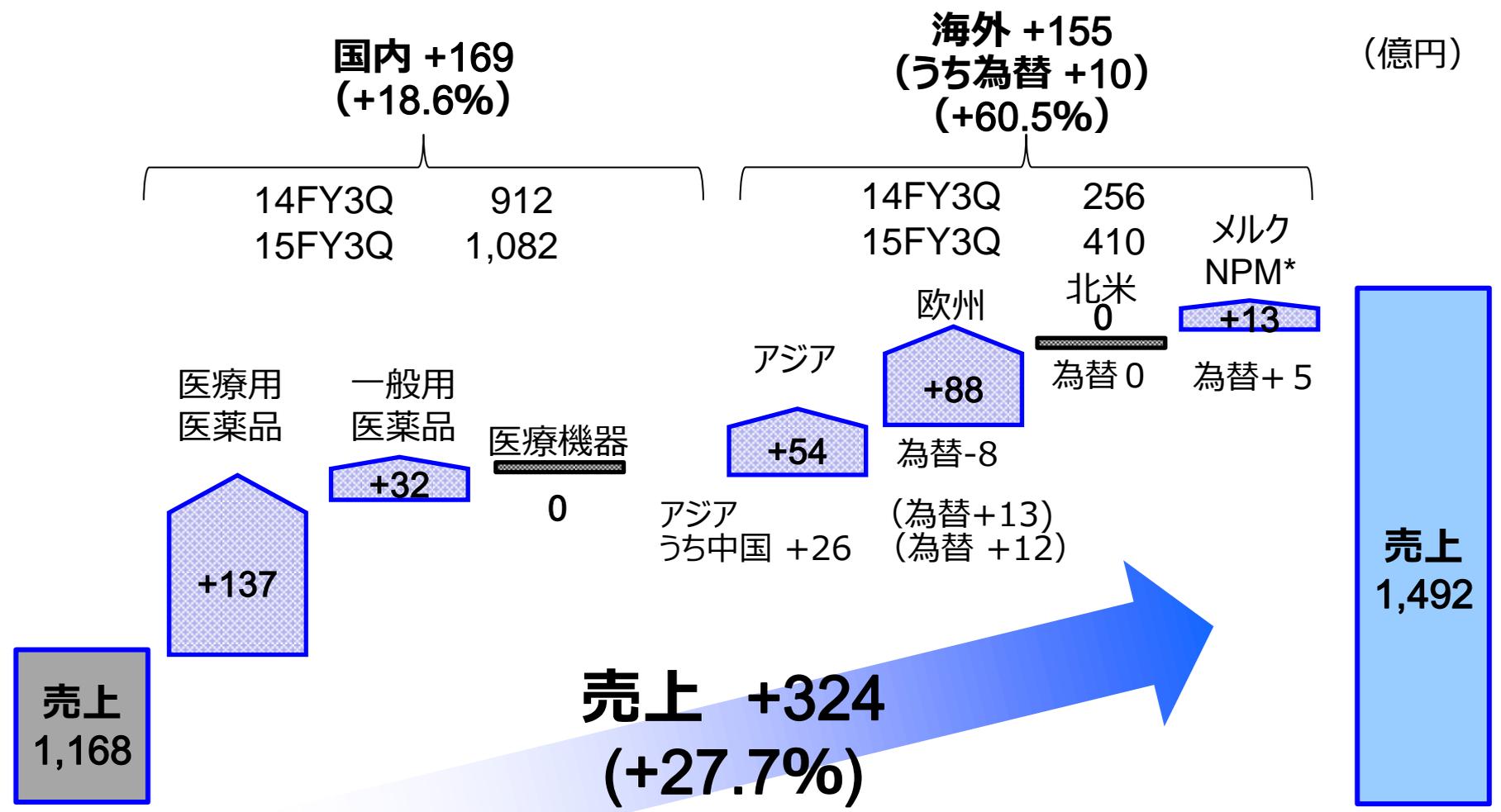
海外売上収益比率	21.9%	27.5%	+5.6pt	
----------	-------	-------	--------	--

* メルク案件に伴うNPMは、北米の売上として計上

** 当社の管理会計基準に基づく利益（一部の販管費・研究開発費控除前ベース）。メルク案件に伴うNPMを関連する地域別事業に振替済み。

2015年度 第3四半期累計 売上収益の増減内訳

(億円)



14FY3Q累計
実績

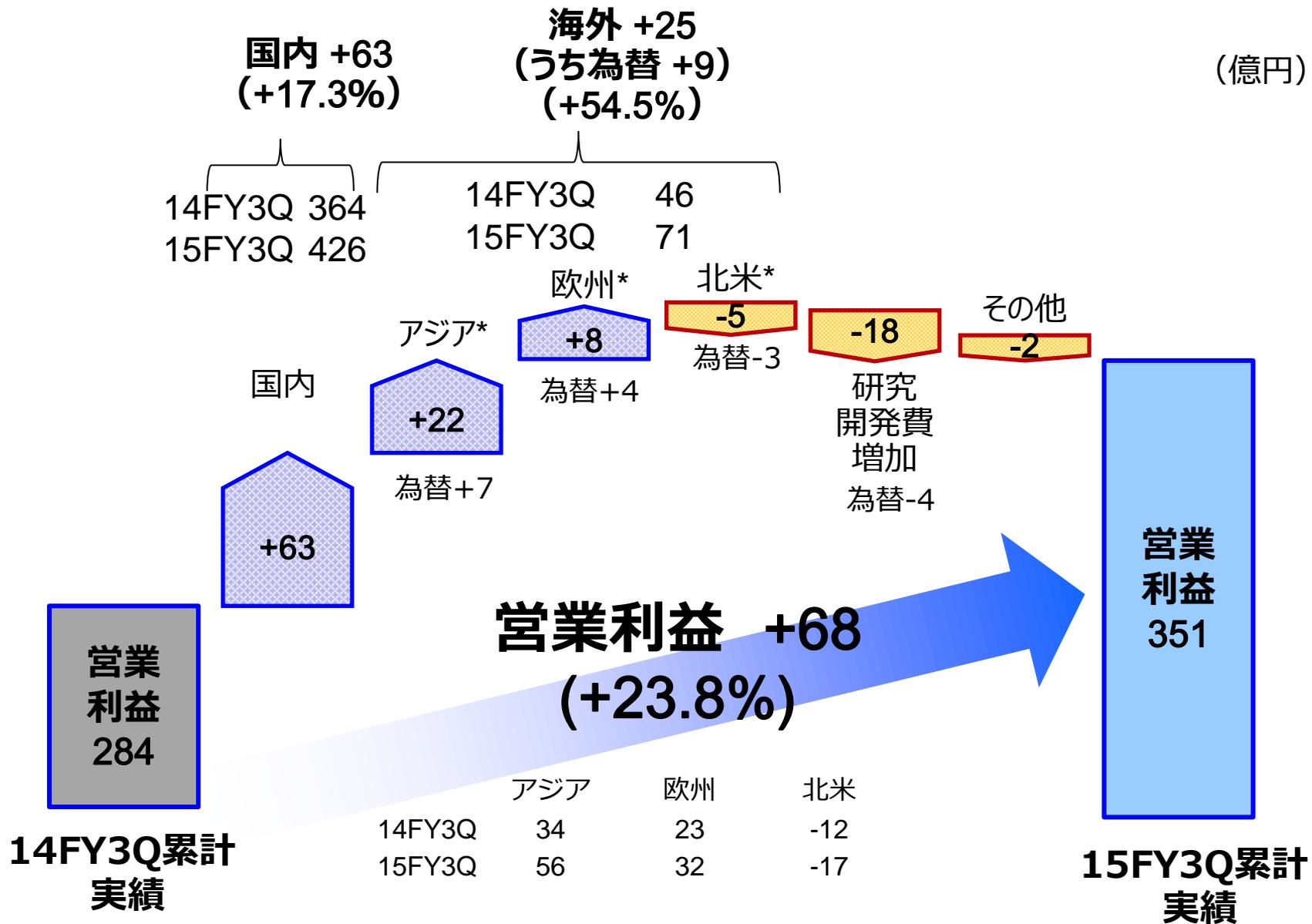
15FY3Q累計
実績

	医療用 医薬品	一般用 医薬品	医療機器	国内 その他	アジア	欧州	北米	メルク NPM*
14FY3Q	844	49	17	2	125	99	7	25
15FY3Q	982	81	17	2	178	187	7	38

*NPM (Net Profit Margin) : 販売承認の移管が未完の製品で、メルク社に販売を委託しているものについての収入

2015年度 第3四半期累計 コア営業利益の増減内訳

(億円)



* 当社の管理会計基準に基づく利益（一部の販管費・研究開発費控除前ベース）。
 メルク案件に伴うNPMを関連する地域別事業に振替済み。

メルク案件の進捗状況について

(単位：億円)	2015年度 第3四半期 実績		2015年度 新予想	
	メルク案件	連結合計	メルク案件	連結合計
売上収益	167	1,492	215	1,975
NPM*	38	38	41	41
自社販売	129	1,454	174	1,934

～2015年12月

- MA**移管完了国：26か国
- 今後のMA移管国：17か国
 - 内、プロモーション先行開始済み：13カ国（欧州全域）
 - 内、MSDラベルにてディストリビューション開始済み：4カ国

*NPM（Net profit margin）：販売承認の移管が未完の製品で、メルク社に販売を委託しているものについての収入

**MA: Marketing authorization

2015年度 通期業績予想の修正

2015年度 連結業績予想の修正

(単位：億円)	2014年度 通期		2015年度 通期			
	実績	対前年 増減率	旧予想	新予想	新旧予想 増減額	対前年 増減率
売上収益	1,618	+10.6%	1,865	1,975	+110	+22.0%
売上原価 (対売上収益比率)	▲564 34.8%	▲1.7% ▲4.4pt	▲664 35.6%	▲750 38.0%	▲86	+33.0% +3.1pt
販売費及び一般管理費 (対売上収益比率)	▲489 30.2%	+17.4% +1.7pt	▲569 30.5%	▲590 29.9%	▲21	+20.7% ▲0.3pt
研究開発費 (対売上収益比率)	▲175 10.8%	+3.7% ▲0.7pt	▲229 12.3%	▲205 10.4%	+24	+17.3% ▲0.4pt
製品に係る無形資産償却費 (対売上収益比率)	▲40 2.5%	- +2.3pt	▲61 3.3%	▲62 3.1%	▲1	+55.8% +0.7pt
その他の収益	7	+6.3%	450	447	▲3	-
その他の費用	▲5	▲54.9%	▲12	▲15	▲3	+227.5%
営業利益 (対売上収益比率)	354 21.9%	+18.4% +1.4pt	780 41.8%	800 40.5%	+20	+126.2% +18.6pt
税引前当期利益	359	+18.1%	785	805	+20	+124.5%
当期利益	240	+21.9%	525	530	+5	+120.5%
コア営業利益 (対売上収益比率)	391 24.2%	+28.6%	403 21.6%	430 21.8%	+27	+10.0%
コアROE	13.0%	-	11.5%	11.9%	+0.4pt	▲1.1pt

<為替レート>	14FY実績	15FY旧予想	15FY新予想
US \$	JPY 110.14	JPY 125.00	JPY 125.00
Euro	JPY 139.01	JPY 135.00	JPY 135.00
中国元	JPY 17.84	JPY 20.00	JPY 20.00

2015年度 配当予想について

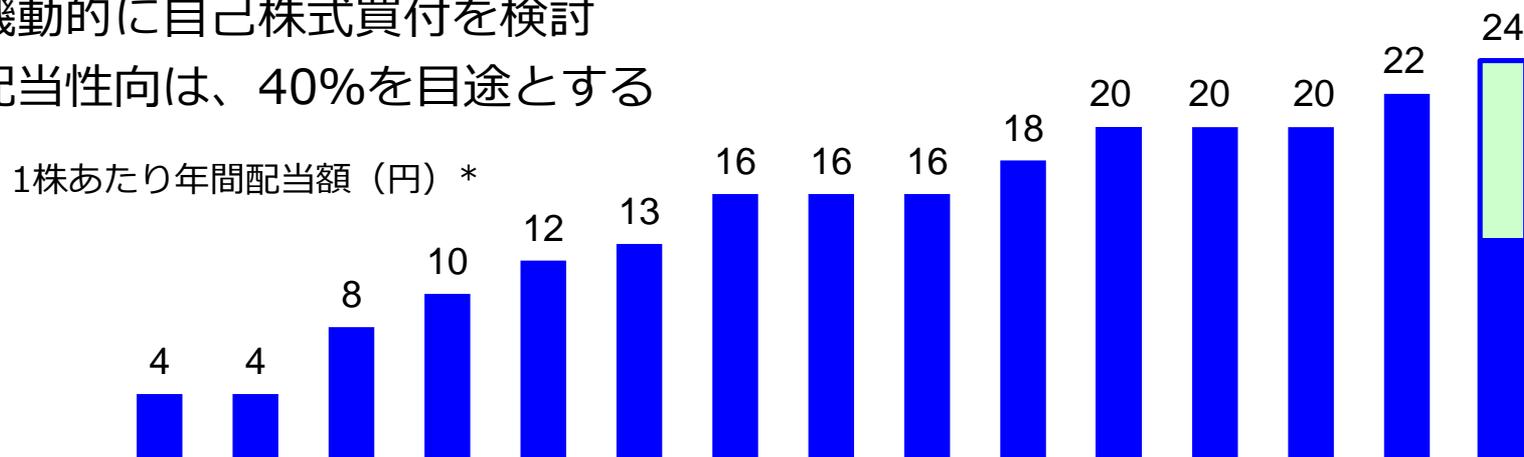
2015年度配当予想

■ 2015年度

- 上期配当実績：12円
- 年間配当予想：24円

■ 2014－2017年度 株主還元基本方針

- 安定的、且つ、持続的な株主還元策を実施
- 研究開発、アライアンス等、将来成長のための資金を確保
- 機動的に自己株式買付を検討
- 配当性向は、40%を目途とする



	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015予
配当性向（%）**	35	21	56	40	40	43	55	67	36	36	51	51	48	38	***19
自己株取得額（億円）	32	32	0	26	0	0	48	0	0	0	0	137	0	0	－
総還元性向（%）**	96	60	56	63	40	43	86	67	36	36	51	134	48	38	－

* 2015年4月1日を効力発生日として普通株式1株につき5株の割合で分割を実施。2014年3月以前の配当額は、当該株式分割の株数を基に算出

** 2001-2013はJ-GAAP、2014以降はIFRSを基準に算出

*** 2015年配当性向の予想は、抗リウマチ薬事業の権利義務を承継の影響を除いた場合、38%となる見込み

參考資料

2015年度 第3四半期累計 連結業績概要

連結財政状態計算書

(単位：億円)	2015年3月末		2015年12月末		
	実績	構成比	実績	構成比	増減額
非流動資産	1,535	50.5%	1,619	45.0%	+83
流動資産	1,507	49.5%	1,980	55.0%	+473
資産合計	3,042	100.0%	3,598	100.0%	+556
資本合計	2,118	69.6%	2,587	71.9%	+469
非流動負債	361	11.9%	300	8.3%	▲61
流動負債	563	18.5%	712	19.8%	+148
負債合計	924	30.4%	1,011	28.1%	+87
資本及び負債合計	3,042	100.0%	3,598	100.0%	+556

発行済株式数：2015年3月末 413,266千株* → 2015年12月末413,895千株

【主要変動科目】

- 非流動資産 開発製造販売権+81億円、仕掛研究開発▲74億円、投資有価証券+108億円
- 流動資産 現金及び預金+381億円、売掛金+64億円
- 資本 利益剰余金+404億円、その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産の純変動+63億円
- 非流動負債 長期借入金▲88億円
- 流動負債 未払法人所得税等+122億円

*2015年4月1日を効力発生日として普通株式1株につき5株の割合で分割を実施。
2015年3月末の株式数は、当該株式分割が2015年3月末に行われたものと仮定して算定。

連結キャッシュ・フロー計算書 要約

(単位：億円)		2014年度	2015年度	増減額
		第3四半期 累計実績	第3四半期 累計実績	
	営業活動によるキャッシュ・フロー	140	180	+40
	投資活動によるキャッシュ・フロー	▲617	388	+1,005
	財務活動によるキャッシュ・フロー	319	▲183	▲502
現金及び現金同等物の増減額		▲158	385	+543
現金等期首残高		724	659	▲65
現金及び現金同等物の為替変動による影響		17	▲3	▲20
現金及び現金同等物の四半期末残高		583	1,041	+458

設備投資額/減価償却費

(単位：億円)	2014年度 第3四半期累計 実績	2015年度 第3四半期累計	
		実績	対前年 増減額
設備投資額	26	31	+5
減価償却費	48	69*	+21

* 米メルク社の眼科製品の譲り受けに伴い取得した無形資産の償却費38億円を含む

参考資料

2015年度 通期業績予想の修正

2015年度 セグメント別売上予想の修正

(単位：億円)	2015年度 新予想					
	国内		海外		合計	
	売上収益	対前年 増減率	売上収益	対前年 増減率	売上収益	対前年 増減率
医薬品事業	1,397	+14.3%	550	+48.8%	1,947	+22.3%
医療用医薬品	1,297	+12.1%	549	+48.8%	1,845	+21.0%
眼科薬	1,255	+19.2%	499	+62.5%	1,754	+28.9%
抗リウマチ薬	35	▲63.4%	-	-	35	▲63.6%
その他医薬品	6	▲18.0%	50	▲18.5%	56	▲18.5%
一般用医薬品	101	+51.9%	1	+31.1%	102	+51.7%
その他	27	+7.7%	1	+36.7%	28	+8.2%
医療機器	24	+6.1%	0	▲6.6%	24	+5.9%
その他	3	+21.4%	0	-	3	+28.8%
合計	1,425	+14.1%	550	+48.8%	1,975	+22.0%

2015年度 海外売上・営業利益予想の修正

(単位：億円)	2014年度 実績	2015年度 新予想		
	売上収益	売上収益	対前年 増減率	営業利益**
北米	62	51*	▲17.2%	▲23
欧州	142	259	+83.0%	33
アジア	167	240	+43.9%	61
うち、中国	107	141	+31.7%	
合計	370	550	+48.8%	71

海外売上収益比率	22.9%	27.9%	+5.0pt	
----------	-------	-------	--------	--

* メルク案件に伴うNPMは、北米の売上として計上

** 当社の管理会計基準に基づく利益（一部の販管費・研究開発費控除前ベース）。メルク案件に伴うNPMを関連する地域別事業に振替済み。

2015年度 設備投資額/減価償却費予想の修正

(単位：億円)	2014年度 実績	2015年度	
		新予想	対前年 増減額
設備投資額	54	50	▲4
減価償却費*	70	92	+22

* 米メルク社の眼科製品の譲り受けに伴い取得した無形資産の償却費として、2014年度実績に37億円、2015年度予想に51億円を含む

IFRS コアベースの定義

IFRS	Core
売上収益	売上収益
売上原価	売上原価
売上総利益	売上総利益
販売費及び一般管理費	販売費及び一般管理費
研究開発費	研究開発費
製品に係る無形資産償却費	→ 対象外
その他の収益	→ 対象外
その他の費用	→ 対象外
営業利益	コア営業利益
金融収益 (受取利息・配当、為替差益)	→ 対象外
金融費用 (支払利息、為替差損)	→ 対象外
税引前当期利益	コア税引前当期利益
法人所得税費用	法人所得税費用
当期利益	コア当期利益

コアベースでの業績指標について

- IFRSフルベースから一部の収益、費用を控除した「コアベース」での財務情報を経常的な業績を示す財務指標を採用
- IFRSフルベースによる業績から控除される項目：
製品に係る無形資産償却費、その他の収益、その他の費用、金融収益、金融費用

IFRSフルベースとコアベースの比較

(単位：億円)	2014年度 第3四半期 累計実績	2015年度 第3四半期 累計実績	2015年度 通期累計 新予想
IFRS 営業利益（フルベース）	260	744	800
ノンコアの控除対象項目	+24	▲393	▲370
製品に係る無形資産償却費	+26	+46	+62
その他の収益	▲4	▲448	▲447
その他の費用	+1	+9	+15
コア営業利益	284	351	430

参考資料

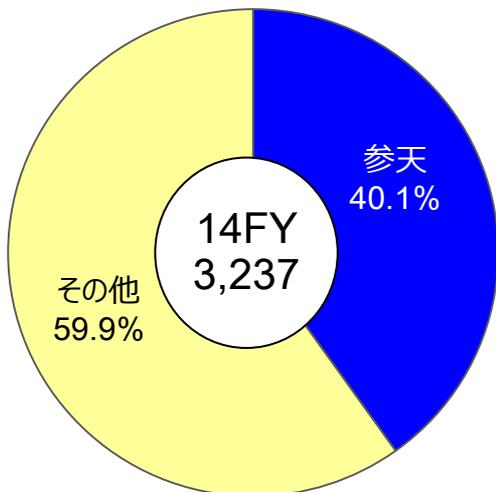
国内医療用眼科薬市場概況

市場概況

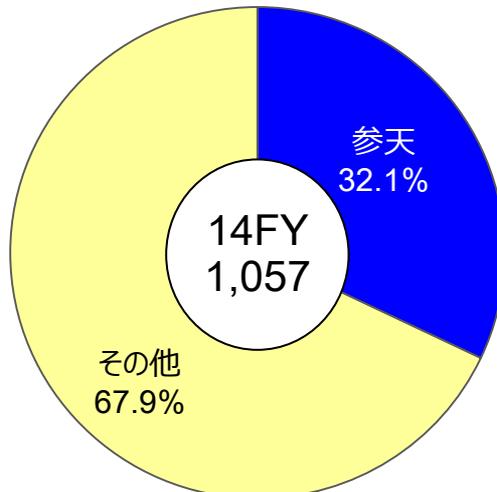
国内医療用眼科薬（眼科計・緑内障・角膜）

市場規模:億円
%: 金額ベース

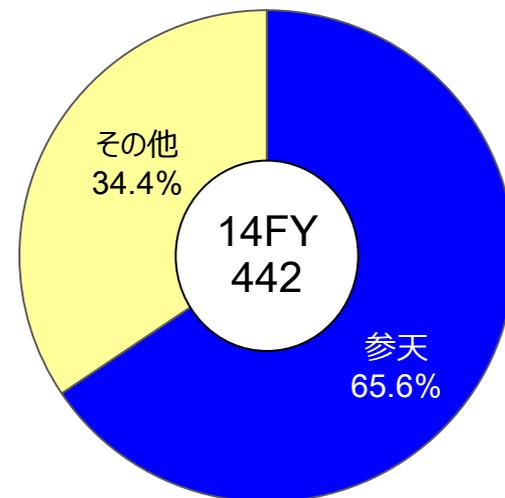
眼科薬計



緑内障治療剤



角膜疾患治療剤



14FY 15FY
第3四半期累計

(金額) 前年比	市場	+7.4%	+9.1%
	参天	+9.3%	+20.0%
参天シェア	40.1%	43.9%	

14FY 15FY
第3四半期累計

+0.9%	+7.8%
+6.1%	+11.2%
32.1%	32.7%

14FY 15FY
第3四半期累計

-0.0%	+5.8%
-7.0%	+2.0%
65.6%	63.6%

- 主な参天製品：

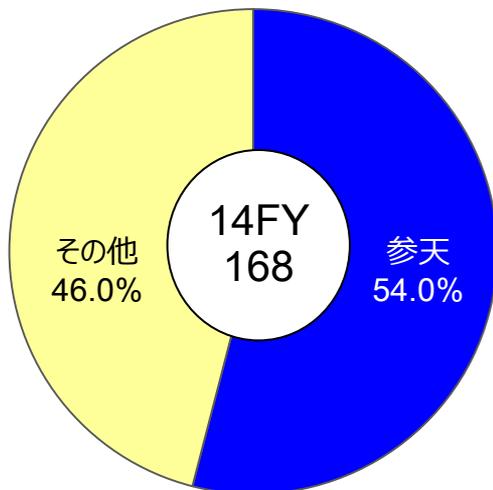
- ・緑内障治療剤：タブロス、コソプト、チモプトール/XE、トルソプト、レスキュラ、デタントール、タブコム
- ・角膜疾患治療剤：ヒアレイン、ジクアス

出典：©2016 IMS Health
IMS-JPM 2013-15を基に参天分析
無断転載禁止

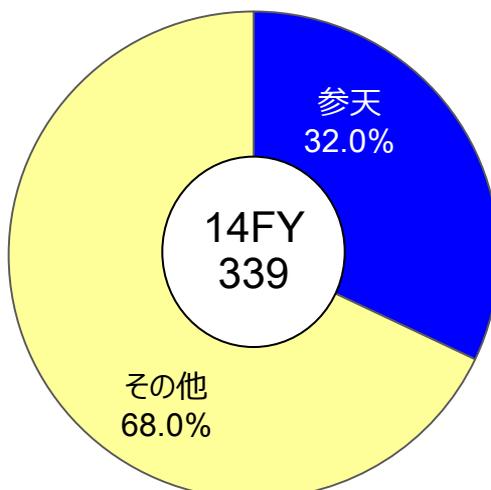
国内医療用眼科薬（抗菌・抗アレルギー・抗VEGF）

市場規模: 億円
%: 金額ベース

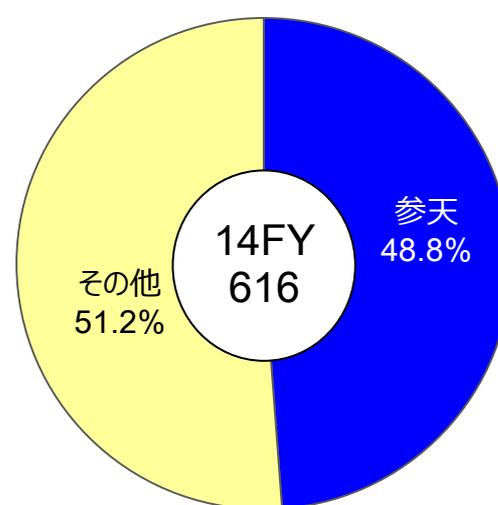
抗菌点眼剤



抗アレルギー剤



抗VEGF剤



(金額) 前年比	市場	14FY	15FY 第3四半期累計
		-8.2%	-1.7%
	参天	-15.3%	-9.3%
参天シェア		54.0%	50.3%

14FY	15FY 第3四半期累計
	+21.4%
+83.3%	+26.7%
32.0%	36.6%

14FY	15FY 第3四半期累計
	+42.6%
+43.0%	+70.9%
48.8%	64.0%

- 主な参天製品：
 ・抗菌点眼剤：クラビット、タリビッド
 ・抗アレルギー剤：アレジオン、リボスチン、アレギサール
 ・抗VEGF剤：アイリーア

出典：©2016 IMS Health
 IMS-JPM 2013-15を基に参天分析
 無断転載禁止

参天製薬株式会社

2015年度 第3四半期

製品開発の現状

A Clear Vision For Life[®] 

執行役員
研究開発本部
グローバル製剤技術統括部長
森島 健司

主要臨床プロジェクト状況一覧①

グローバル品

日本（アジア）品

疾患領域	プロジェクト名	化合物/ 作用機序	地域	開発ステージ					前四半期 からの変更点
				P1	P2	P3	申請	承認・ 発売	
緑内障・ 高眼圧症	DE-111	タフルプロスト/ チモロールマレイ ン酸塩（配合 剤）	欧州						
			韓国						
			アジア						
	DE-118	タフルプロスト UD	日本						
			アジア						
	DE-085	タフルプロスト	中国						
	DE-117	EP2受容体 作動薬	米国						
日本					★			P2b/3開始	
DE-090	ロメリジン塩酸塩	日本							
角結膜 疾患	Cyclokat /Ikervis	シクロスポリン	欧州						
			米国						
			韓国				★		申請
			アジア				★		申請
	DE-089	ジクアホソル ナトリウム	中国						
			アジア						

主要臨床プロジェクト状況一覧②

グローバル品

日本（アジア）品

疾患領域	プロジェクト名	化合物/ 作用機序	地域	開発ステージ					前四半期 からの変更点
				P1	P2	P3	申請	承認・ 発売	
網膜・ ぶどう膜 疾患	DE-109	シロリムス	欧州						
			日本						
			米国						
			アジア						
	DE-120	VEGF/PDGF 阻害剤	米国						
DE-122	抗エンドグリン 抗体	米国							
アレルギー	Vekacia	シクロスポリン	欧州						

主要臨床プロジェクトの現状

— 緑内障・高眼圧症 —

■DE-085 緑内障・高眼圧症

地域	開発段階		備考
	今回	前回 (11/4発表時)	
中国	承認	承認	一般名： タフルプロスト

■DE-090 緑内障・高眼圧症

地域	開発段階		備考
	今回	前回 (11/4発表時)	
日本	P2	P2	一般名： ロメリジン塩酸塩

■DE-111 緑内障・高眼圧症

地域	開発段階		備考
	今回	前回 (11/4発表時)	
欧州	発売	発売	一般名： タフルプロスト／チモロール マレイン酸塩 (配合剤)
韓国	承認	承認	
アジア	承認申請中	承認申請中	

主要臨床プロジェクトの現状

－緑内障・高眼圧症－

■DE-117 緑内障・高眼圧症

地域	開発段階		備考
	今回	前回（11/4発表時）	
米国	P2b終了	P2b終了	EP2受容体作動薬
日本	P2b/3	－	

■DE-118 緑内障・高眼圧症

地域	開発段階		備考
	今回	前回（11/4発表時）	
アジア	承認	承認	一般名： タフルプロスト

主要臨床プロジェクトの現状

－角結膜疾患－

■DE-089 ドライアイ

地域	開発段階		備考
	今回	前回 (11/4発表時)	
アジア	承認	承認	一般名： ジクアホソルナトリウム

■Cyclokot/Ikervis (シクロカット/アイケルビス) ドライアイに伴う重度の角膜炎

地域	開発段階		備考
	今回	前回 (11/4発表時)	
欧州	発売	発売	一般名：シクロスポリン
米国	P2終了	P2終了	
韓国	申請	－	
アジア	申請	－	

■Vekacia (ベカシア) 春季カタル

地域	開発段階		備考
	今回	前回 (11/4発表時)	
欧州	P3	P3	一般名：シクロスポリン

主要臨床プロジェクトの現状

— 網膜/ぶどう膜疾患 —

■DE-109 ぶどう膜炎

地域	開発段階		備考
	今回	前回 (11/4発表時)	
米国	P3	P3	一般名：シロリムス
日本	P3	P3	
欧州	申請	申請	
アジア	申請	申請	

■DE-120 滲出型加齢黄斑変性

地域	開発段階		備考
	今回	前回 (11/4発表時)	
米国	P2a	P2a	VEGF/PDGF阻害剤

■DE-122 滲出型加齢黄斑変性

地域	開発段階		備考
	今回	前回 (11/4発表時)	
米国	P1/2	P1/2	抗エンドグリン抗体

将来見通しに関する注意事項

- 本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」(forward looking statements)を含みます。これら見通しを実現できるかどうかは様々なリスクや不確実性などに左右されます。従って、実際の業績はこれらの見通しと大きく異なる結果となりうることをご承知おき下さい。
- 日本ならびにその他各国政府による医療保険制度や薬価等の医療行政に関する規制が変更された場合や、金利、為替の変動により、業績や財政状態に影響を受ける可能性があります。
- 新薬の研究開発から承認・発売まで非常に長期間を要し、開発中止、承認申請後の不許可など不確実性を多く含みます。新製品に関わる見通しは、他社との開発・販売提携等を前提とするものが含まれており、こうした提携の成否は当社の業績や財務状況に影響を与える可能性があります。
- 現在発売している主要製品や将来発売が予定されている大型新薬が、万が一特許失効、製品の欠陥、予期せぬ副作用などの要因により、販売中止となったり、売上が大幅に減少した場合、業績や財政状態に大きな影響を及ぼします。また、当社が販売している製品の多くは、他社から製造販売権、ならびに販売権を供与されていますが、契約期間満了後、契約条件の変更や、販売提携の解消などが起こった場合、業績に影響を及ぼします。
- 原材料の中には供給を特定の取引先に依存しているものがありますが、何らかの要因によりこうした原材料の供給が停止した場合や、これに起因して当社の製品の供給が滞った場合、業績に悪影響を及ぼす可能性があります。

The logo for Santen features a stylized 'S' on the left, composed of two overlapping curved shapes in light blue and dark blue. To the right of the 'S' is the word 'anten' in a bold, dark blue, sans-serif font.

Santen

A Clear Vision For Life